平成 24 年 2 月 27 日

各　位

会 社 名　　アジア・アライアンス・
ホールディングス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　船戸　義徳
（コード番号：9318　東証第 2 部）
問合せ先　　経営企画部長　　上野　弘行
（TEL：03-5638-8562）

同仁医療産業集団有限公司への出資に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、中国の病院持株会社である同仁医療産業集団有限公司（以下、「同仁医院」といいます。）への出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．出資の理由

当社は、平成 23 年 12 月 22 日付開示資料「第三者割当による新株式及び新株予約権の発行並びに主要株主の異動に関するお知らせ」にて開示しておりますように、当該第三者割当実施後の投資案件の 1 つとして、同仁医院と日本の有力病院との業務・資本提携を仲介し、同仁医院及びその合弁会社に資本参加することを標榜しておりました。

同仁医院の歴史は、清朝末期の 1886 年に北京同仁医院が創設されたところから始まり、伝統ある同仁ブランドは、中国において高い医療技術、高品質な医療サービスの象徴になっております。同仁医院が有する総合病院は、北京に約 1600 床を有する北京同仁医院、南京に南京同仁医院、雲南省昆明に昆明同仁医院があります。同じく、眼科専門病院は北京市と江西、河南、雲南、浙江各省に合計 5 つあり、高齢者向け優良住宅は南京、昆明の 2 都市で展開しております。

同仁医院は、今後、日本の有力病院と提携し、また中国で税制優遇のメリットを享受しながら同仁ブランドの病院展開を加速化させ、中国の株式市場において病院事業における第 1 号上場案件となることを目指しております。加えて、病院周辺事業においても、日本の有力病院と合弁会社を設立し、早期の IPO を目指す計画を持っております。

当社は、この度、同仁医院の間接親会社である Extra Earn Holdings Limited へ 5 億円の出資（出資比率は約 3.42%です。ただし、出資契約時点の為替相場により若干変動します。）を行うことによって、同仁医院へ間接的に出資を行い、日本の有力病院と同仁医院が資本・業務提携を行う際の専属窓口となるとともに、出資価値の増大、将来の同仁医院 IPO 実施時のキャピタルゲイン獲得を目指してまいります。

２．出資先の内容

（１）　名　　称	Extra Earn Holdings Limited
（２）　所　在　地	（登記住所）P.O. Box 957, Offshore Incorporations Centre, Road Town, Tortola, British Virgin Islands （事務所）　47/F, China Online Centre, 333 Lockhart Road, Wanchai Hong Kong
（３）　代表者の役職・氏名	Director　Lin Xu Ming
（４）　事　業　内　容	投資業
（５）　資　本　金	US$45,105,000（約 36 億円）

３．同仁医院の概要

（１）　名　　称	同仁医療産業集団有限公司 （英文表記：Tongren Healthcare Group）
（２）　所　在　地	Floor 23 Sky Plaza, No.46 Dongzhimenwai Avenue Dongcheng District, Beijing
（３）　代表者の役職・氏名	董事長　　李　景宏
（４）　事　業　内　容	総合病院、専門病院（眼科）の経営 高齢者向け不動産開発
（５）　資　本　金	2 億元（約 24 億円）

４．日　程

平成 24 年 2 月 27 日　　取締役会決議

平成 24 年 3 月上旬　　出資契約締結

５．今後の見通し

本件による当社グループの連結業績への影響につきましては現在精査中であり、明らかになり次第速やかに開示いたします。

以　上